

当教室の研究課題に検体をご提供頂いた方へのご連絡

「肝疾患における血清脂質解析」へのご協力のお願ひー平成15年3月18日～平成28年12月28日までに当科において肝細胞癌で入院され、「消化器疾患の診断と治療に関する遺伝子解析のための試料保存」或いは「消化器疾患の病態に関する遺伝子解析のための試料保存」にご同意いただいた方へー

研究機関名 岡山大学

責任研究者 岡山大学病院消化器内科

講師

大西秀樹

分担研究者 岡山大学病院

客員教授

能祖一裕

1. 研究の意義と目的

本研究の目的は、様々な血清中の脂質を詳細に検討することにより、肝疾患の病態の解明や、新たな治療法の開発に結び付けることである。

2. 研究の方法

1) **研究対象**：肝細胞癌で入院され、「消化器疾患の診断と治療に関する遺伝子解析のための試料保存」或いは「消化器疾患の病態に関する遺伝子解析のための試料保存」にご同意いただいた方

2) **調査期間**：

平成 28年4月26日～2024年9月30日

3) **研究方法**：

保存された血清の脂質を解析し、カルテに記載された情報をもとに、臨床症状や予後と比較検討します。脂質の解析は血液の一部(約1mL)を北海道大学大学院保健科学研究院(担当：千葉仁志教授)およびデンカ生研株式会社(担当：太田素子殿)に送付し、測定します。資料提供の際、氏名生年月日などあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

4) **調査票等**：

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報情報は削除し匿名化するので、個人情報などが漏洩することはありません。

・ 年齢、性別、家族歴、既往歴、診察所見、治療内容、腫瘍マーカーなどの血液検査

や画像検査データ、手術の記録、病理学検査、感染症検査

5) 情報の保護：

調査情報は岡山大学病院消化器内科内で厳重に取り扱います。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。本研究において得られた資料は、研究終了後も保存いたします。

本研究によって得られた研究の成果は、提供者本人やその家族の氏名などが決して明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌およびホームページ等で公表されます。

この研究にご質問等がありましたら下記までお問い合わせ下さい。御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合があります。ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様の不利益が生じることはありません。この期間中にお申出がなければご了解を得たものと判断させていただきます。

研究結果については、研究に参加された本人であれば希望者に開示します。研究に参加された方のご家族であればご本人の同意を条件として開示します。

<お問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 消化器内科

氏名： 大西秀樹

電話：086-235-7219 ファックス：086-225-5991